

金融円滑化への取組みについて

目次

- | | | |
|----|------------------|----------|
| 1. | 金融円滑化に向けた基本方針 | …P.1～2 |
| 2. | 金融円滑化に向けた体制整備 | …P.3 |
| 3. | 金融円滑化への具体的な施策 | |
| | [1.資金調達ニーズへの取組み] | …P.4～14 |
| | [2.営業支援への取組み] | …P.15～18 |
| | [3.経営支援への取組み] | …P.19～25 |

平成21年12月
(平成30年4月改訂)

1. 金融円滑化に向けた基本方針

➤ 三菱UFJ銀行では、金融円滑化の基本方針を定め、『金融円滑化を最も重要な社会的役割の一つ』と位置付けて、その実現に取り組んでおります。

【金融円滑化の基本方針】

- ①お客さまへの円滑な金融は、当行の最も重要な社会的役割の一つであり、お客さまからのお借入のお申出や、お借入の弁済負担軽減等に関わるご相談等には親身な対応を心がけ、可能な限りお客さまのご希望に沿うよう努力いたします。
- ②与信判断に当たっては、決算内容や業種等のお客さまの外形的な事実だけではなく、経営実態や特性をきめ細かく検討する等、個別企業や個人の実情に応じた的確な融資判断・条件検討を行います。
- ③お客さまからのお借入等のお申出に際しては、信用保証協会の保証制度や住宅融資保険等の公的な支援策の活用を十分に検討いたします。
- ④お客さまからのお申出事項に対しては、お客さま本位の姿勢で、契約内容や結論に至った理由・経緯を可能な限り丁寧に説明いたします。
- ⑤お客さまにとって必要と判断した場合には、可能な限り経営指導・助言を行うよう努めます。
- ⑥お客さまからのご照会・ご相談・ご要望・苦情等については、適正な対応に努めます。
- ⑦お客さまからのお借入の弁済負担軽減等に関わるご相談等に際しては、他の金融機関とのお取引状況等を丁寧に伺い、可能な限り把握した上で、適切に対応いたします。

1. 金融円滑化に向けた基本方針

➤ 『資金調達』『営業支援』『経営支援』というお客さまの3大ニーズにお応えすべく、各種商品の充実に努め、営業拠点と本部が一体となって様々なソリューションをご提供いたします。

【具体的ソリューション】

1. 資金調達ニーズへの取組み

新規のお借入

- (1) 保証協会貸出
- (2) TKC全国会との連携による中小企業向け融資商品「極め」
- (3) 売掛活用ファシリティ
- (4) 動産活用ファイナンス(リース型)
- (5) 輸出オープンアカウント債権買取(輸出OA)
- (6) OAパック(保証協会保証付・輸出OA)
- (7) 電手決済サービス
- (8) シンジケートローン
- (9) 住宅ローン

お借入の条件変更のご相談

2. 営業支援への取組み

- (1) ビジネスマッチング
- (2) 食・農ビジネス
- (3) 海外進出支援
- (4) 知財活用支援

3. 経営支援への取組み

- (1) 成長企業支援/IPO
- (2) M&A
- (3) 事業承継
- (4) 合理化/IT化
- (5) 経営体質改善支援

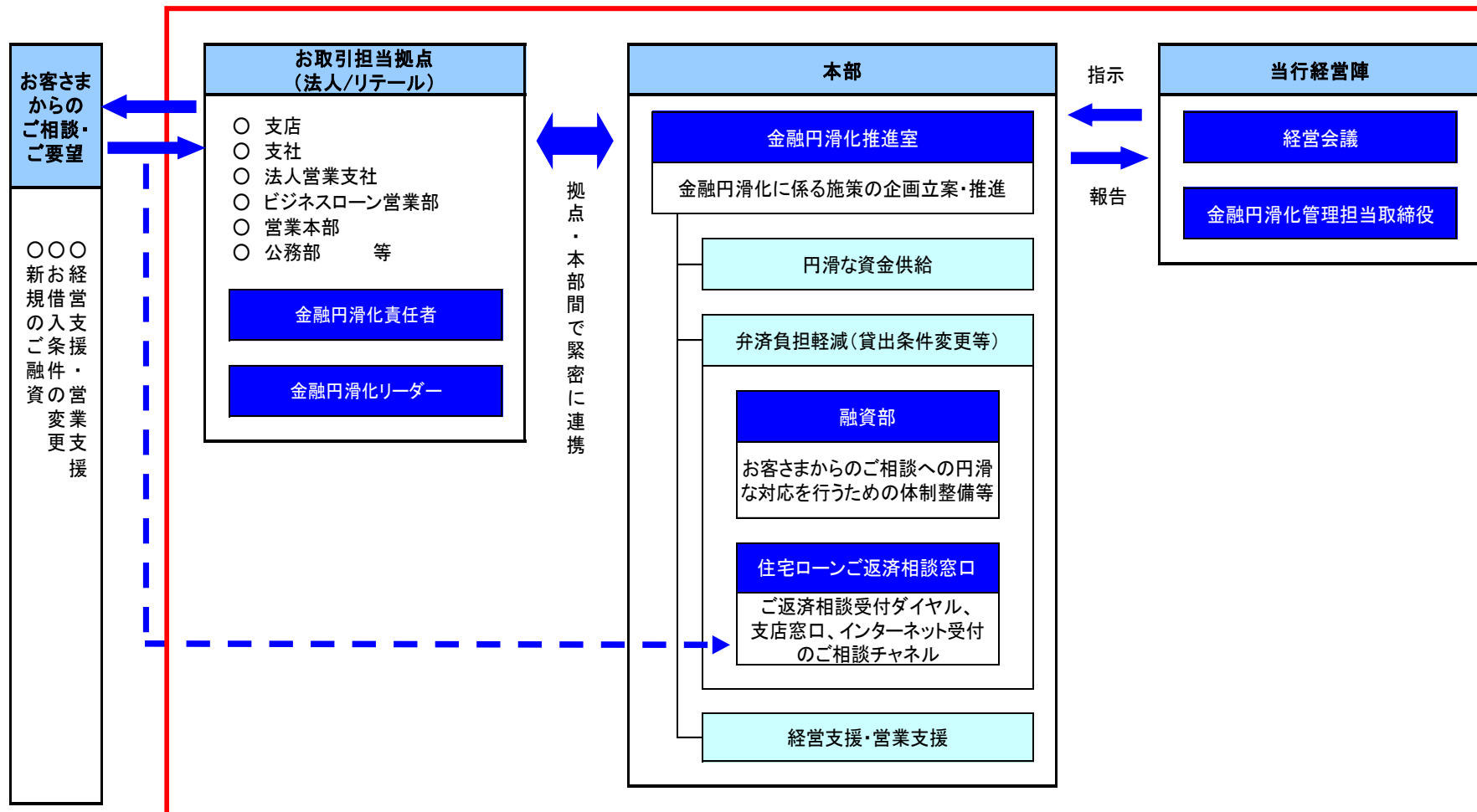
金融
円滑化

※弊行所定の審査が必要な商品・サービスや、手数料が必要な商品・サービスもございますので、各商品・サービスの詳細はお取引店までお問い合わせ下さい。

2. 金融円滑化に向けた体制整備

➤ 中小企業や住宅ローンなどをご利用のお客さまからの各種ご相談にお応えするため、金融円滑化に向けた体制を整備しております。

【当行の金融円滑化管理態勢】



(1)保証協会貸出

【全国の弊行拠点にてご利用が可能です】

平成20年度迄に全国52協会との新規利用契約を締結し、全国の弊行拠点にてご利用が可能となりました。

【ご提供商品・制度のご紹介(例)】

➤ 保証協会提携商品

以下の各保証協会と提携し、利便性を高めた商品をご提供しております。

東京「新クイック東京」「あんしん」、埼玉「エグゼクティブ・プラス」「無担保マスター」「前途洋々」、千葉「ダッシュ5000」「アセット」、新潟「TK-Ⅱ」、愛知「コラボあいち」、京都「スーパータイムリー」、大阪「CSファンド保証」「CSジョイント保証」、奈良「無担保パワフル保証」、和歌山「大口無担保型提携保証」「資金集約プラン」「不動産担保活用型提携保証」、山口「きららサポート保証」等

➤ 特定社債保証制度(私募債)

保証協会が定める基準を満たすお客さまに、個人保証の必要が無い長期安定資金をご提供しております。

※ご利用に際しましては、各信用保証協会と弊行所定の審査があります。

※各商品・制度の内容詳細につきましては、お取引店にお問い合わせください。

(2)TKC全国会との連携による中小企業向け融資商品『極め』

- TKC全国会との連携により、「がんばる中小企業」を応援する信用保証協会の制度を活用した融資商品『極め』の取扱いを平成25年10月1日に開始いたしました。

【商品概要】

名称	がんばる中小企業を応援するローン『極め』
対象	経営革新等支援機関に認定されているTKC全国会の会員税理士の月次巡回監査を受け、中期経営計画を策定している中小企業
1件当りの利用額	10百万円以上30百万円以下
資金用途	新規運転資金・設備資金
貸出期間	2年・3年・4年・5年(据置1年を含む)
返済方法	1ヶ月毎の元金均等返済
担保	原則無担保
保証人	代表者の方1名の連帯保証が必要
金利条件	固定金利1.3%(貸出期間に関わらず一律)
金利優遇条件 ※1条件毎に▲0.3%刻みで優遇 (上記金利条件から最大▲0.9%)	①「中小会計要領」を会計ルールとして採用していること ②「申告書の適正性」を表明する税理士書面が添付されていること ③株式会社TKCが発行する「記帳適時性証明書」にて、月次決算・年次決算の「◎」が合計30個以上あること
信用保証協会の保証料	別途必要になります
お申込み方法	TKC全国会の会員税理士経由、専用窓口への郵送にてお申込みいただきます

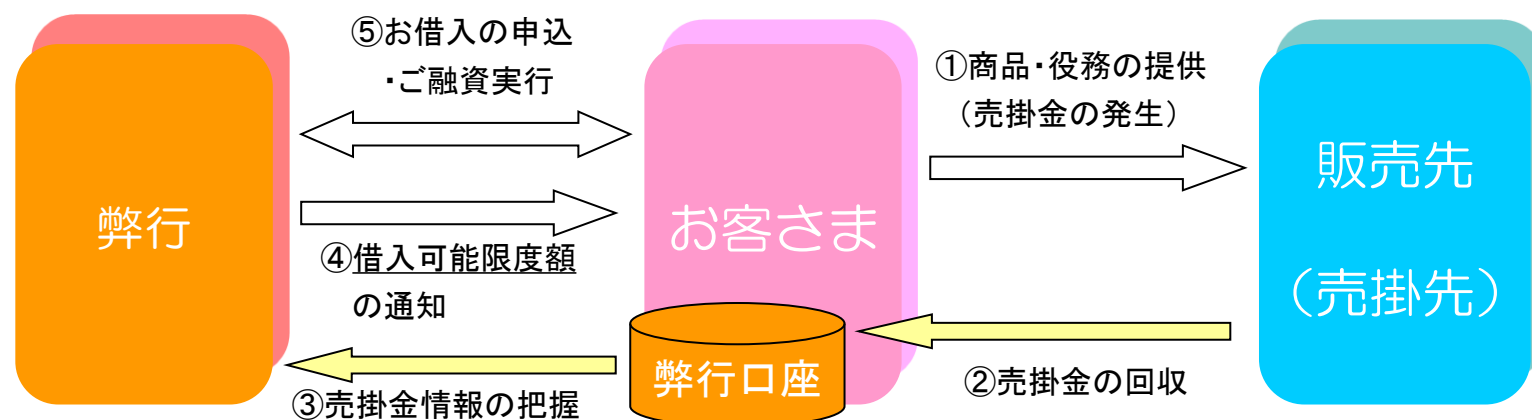
※本件ご利用には、弊行と保証協会の所定の審査手続きが必要になります

(3) 売掛活用ファシリティ

【商品概要】

- お客様の保有する売掛金の入金指定口座を弊行のお客さま口座に指定して頂くことにより、お客様の売掛金を有効に活用する資金調達スキームです。売掛金の譲渡や担保設定という煩雑な事務手続きは不要です。
- 弊行は、お客様の売掛金入金状況をモニタリングし、掛目を考慮した後、予め取り決めた金額枠（「極度額」）内で、お客様のお借入の申し込みが可能な金額（「借入可能限度額」）を毎月計算し、お客様へご連絡します。
- 売掛金入金実績の増減に応じて借入可能限度額は毎月変動しますので、業況に応じた資金調達枠の確保にご活用いただけます。但し、借入可能限度額は極度額が上限となります。

【スキーム図】

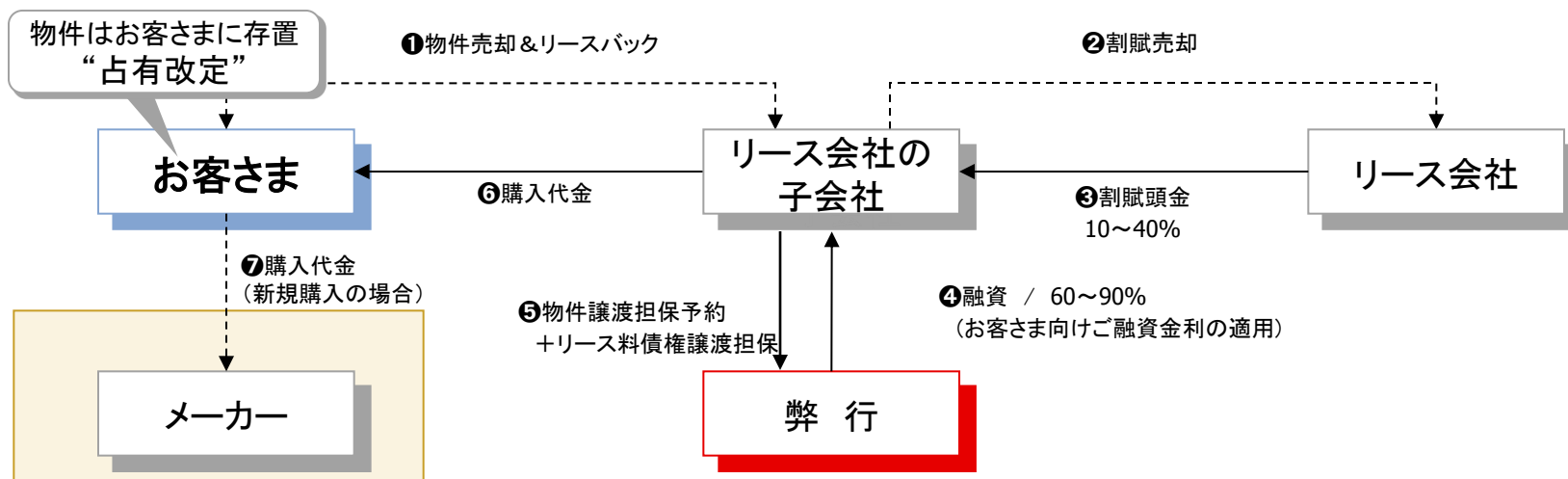


(4) 動産活用ファイナンス(リース型)

【商品概要】

- 本商品は、新規ご購入予定の動産及び、現在お客さまが保有する動産に係るファイナンスです。弊行がファイナンスをアレンジし、弊社関連リース会社がリースのアレンジを行います。
 - 「動産」：工作機械、土木建設機械、フォークリフト、印刷機械、計測機械、半導体製造設備、電子部品製造設備、等
 - 本商品により、資金調達手段の多様化、保有動産の有効活用、設備投資コストの平準化(初期償却負担の緩和)、オフバランス効果(*)等の実現を目指します。
- (*) 会計・税務処理については、お客さまの顧問会計士・税理士にご確認ください。

【スキーム図】



(5) 輸出オープンアカウント債権買取(輸出OA)

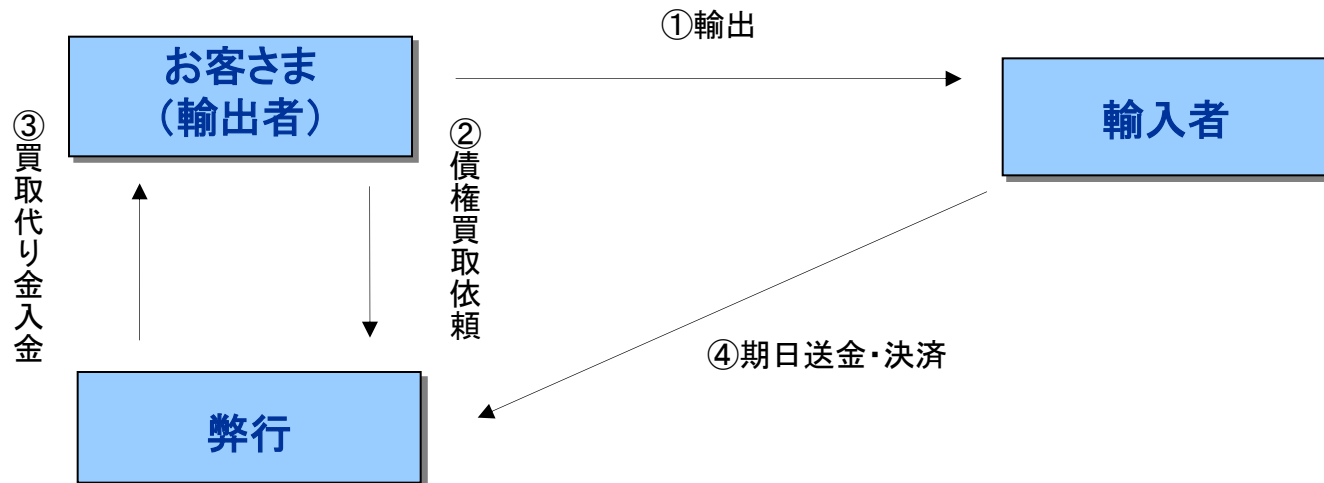
【商品概要】

- お客さまの送金ベース輸出債権をリコース(買戻請求権)付きで弊行が買い取るお取引です。

【お客さまのメリット】

- 送金ベース輸出債権を早期に資金化できます。
- 外貨建債権について買取代り金を買取実行時に円転することで円貨額を確定できます。
- 輸出債権回収の社内事務負荷を軽減できます。

【スキーム図】

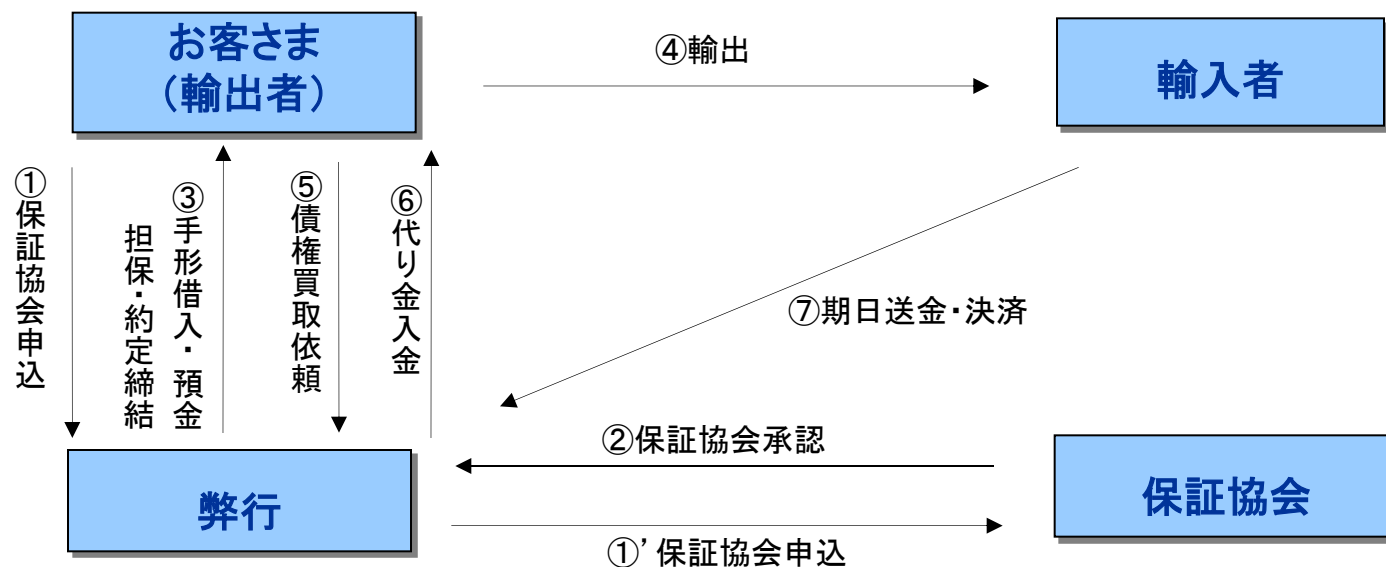


(6) OAパック（保証協会保証付・輸出OA）

【商品概要】

- 信用保証協会保証付の手形借入をご利用のうえ、定期預金を作成いただきます。
 - それを担保に輸出OAをご利用いただき、同商品のメリットをご享受いただく取引です。
 - お客さまにご利用しやすいよう、手形借入と定期預金の適用金利は同一としております。
- (*利用可能な保証協会は、東京都、愛知県、名古屋市、埼玉県です(平成29年8月現在)。

【スキーム図】



(7) 電手決済サービス

【商品概要】

- 「電手決済サービス」は、電子記録債権法に基づいた決済サービスです。従来の手形や売掛金にかわって、多くの“うれしい”と“ラクラク”を提供します。

利便性がうれしい

- ✓ 受け取った電手を譲渡(裏書)することにより、支払いに充てることができます。
- ✓ 事前登録することにより、毎月手続きを行うことなく定期的に電手の割引ができます。
- ✓ 電手受取日当日から資金化ができます。従って、月末当日に受け取った電手もその日のうちに資金化できます。
- ✓ 割引・譲渡金額は1,000円以上、1円単位で自由に設定でき、機動的な資金化ができます。

セキュリティ対策がラクラク

- ✓ 手形のような、盗難、偽造、紛失といったリスクが発生しません。

コスト節減がうれしい

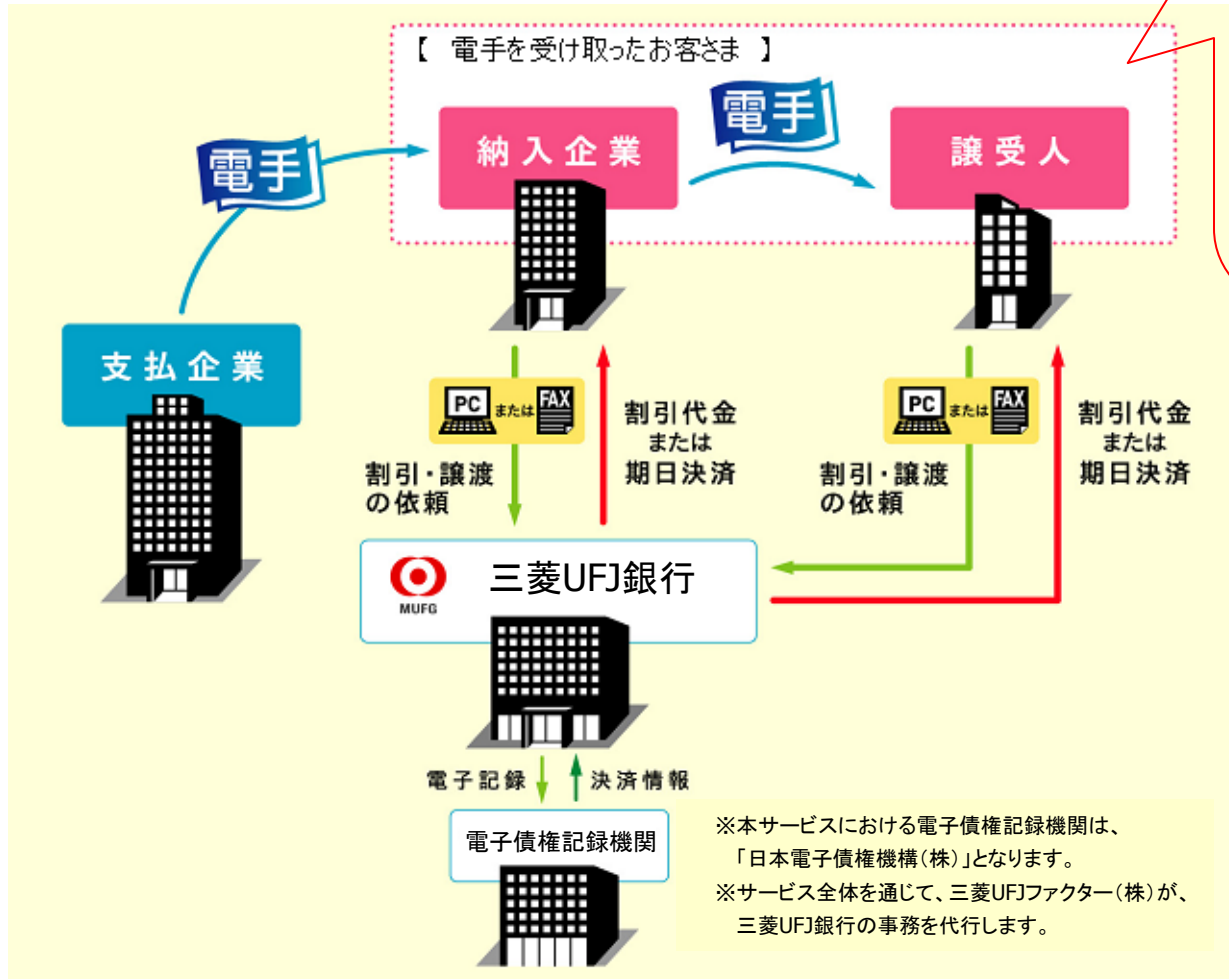
- ✓ 優良な債権を裏付けとするため、現在の資金化よりもコストが削減される可能性があります。
- ✓ 支払企業の印紙代だけでなく、手形の受取証もなくなりますので、受取側の印紙代負担も軽減できます。

事務管理がラクラク

- ✓ めんどろな手形管理・保管業務から解放されます。
- ✓ 金融機関への電手の譲渡(割引)は、パソコンまたはFAXにより申し込めるため、手形割引に比べ簡単な手続きで資金化ができます。
- ✓ 支払期日(満期日)の管理の効率化がはかれます。

(7) 電手決済サービス

【電手決済サービスの全体像】



手続きはワンクリック、
またはFAX 1通で完了



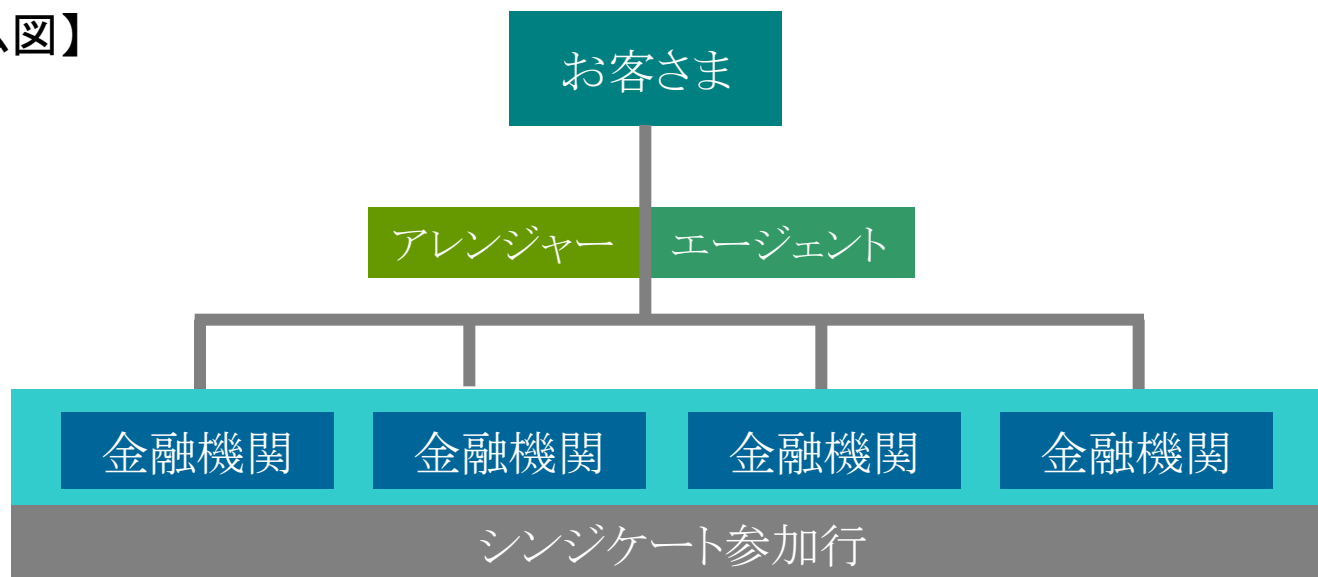
※本サービスにおける電子債権記録機関は、「日本電子債権機構(株)」となります。
 ※サービス全体を通じて、三菱UFJファクター(株)が、三菱UFJ銀行の事務を代行します。

(8) シンジケートローン

【商品概要】

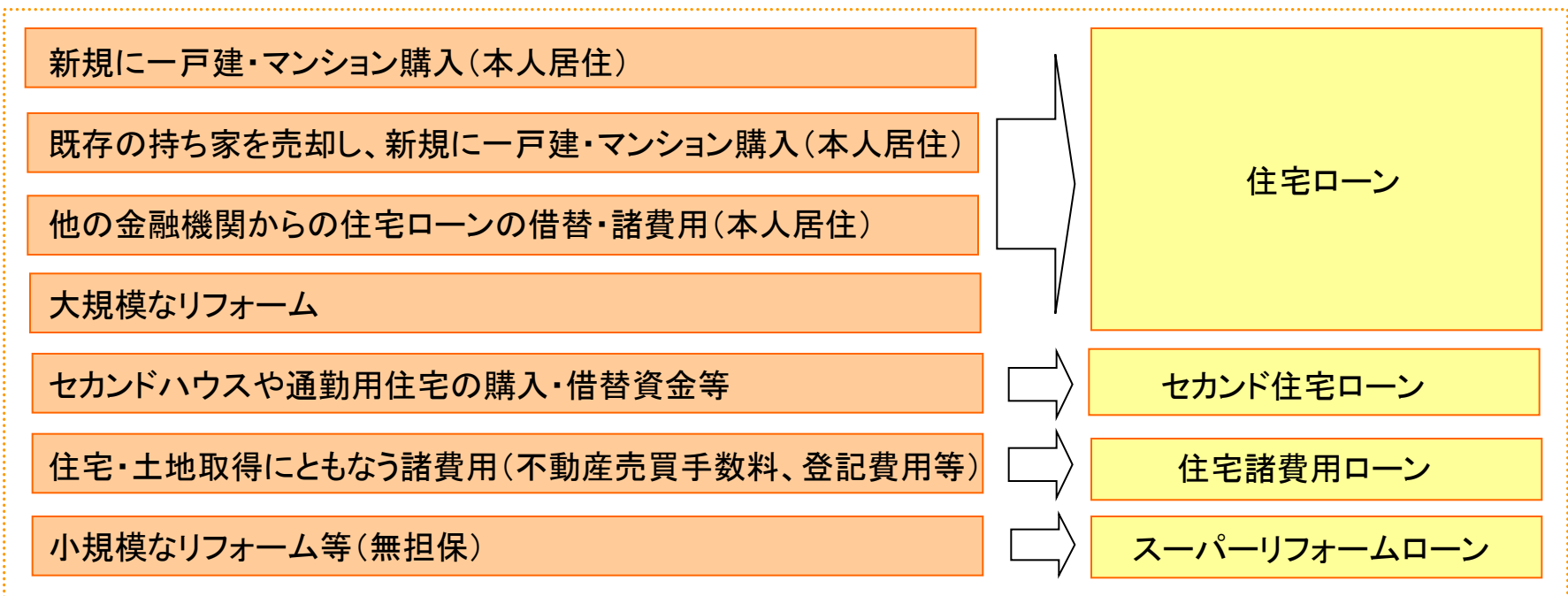
- ▶ お客さまの資金調達ニーズに対して、弊行が複数の金融機関を取りまとめてシンジケーションを組成し、1つの契約書に基づいて貸出を行う融資形態です。
- ▶ 弊行がアレンジャーとなり、シンジケート参加行を取りまとめる主幹事として、貸出条件の検討、参加金融機関の招聘、契約書の締結等の役割を担い、お客さまとシンジケート参加行の間の調整を行います。
- ▶ 弊行がエージェントとなり、シンジケートローン期間中の事務代行として、元利金の受け渡しや契約の管理を行います。通常、アレンジャーに就任した金融機関がエージェントに就任します。

【スキーム図】



(9) 住宅ローン

- ▶ 住宅に関するさまざまなニーズにしっかりお応えします。

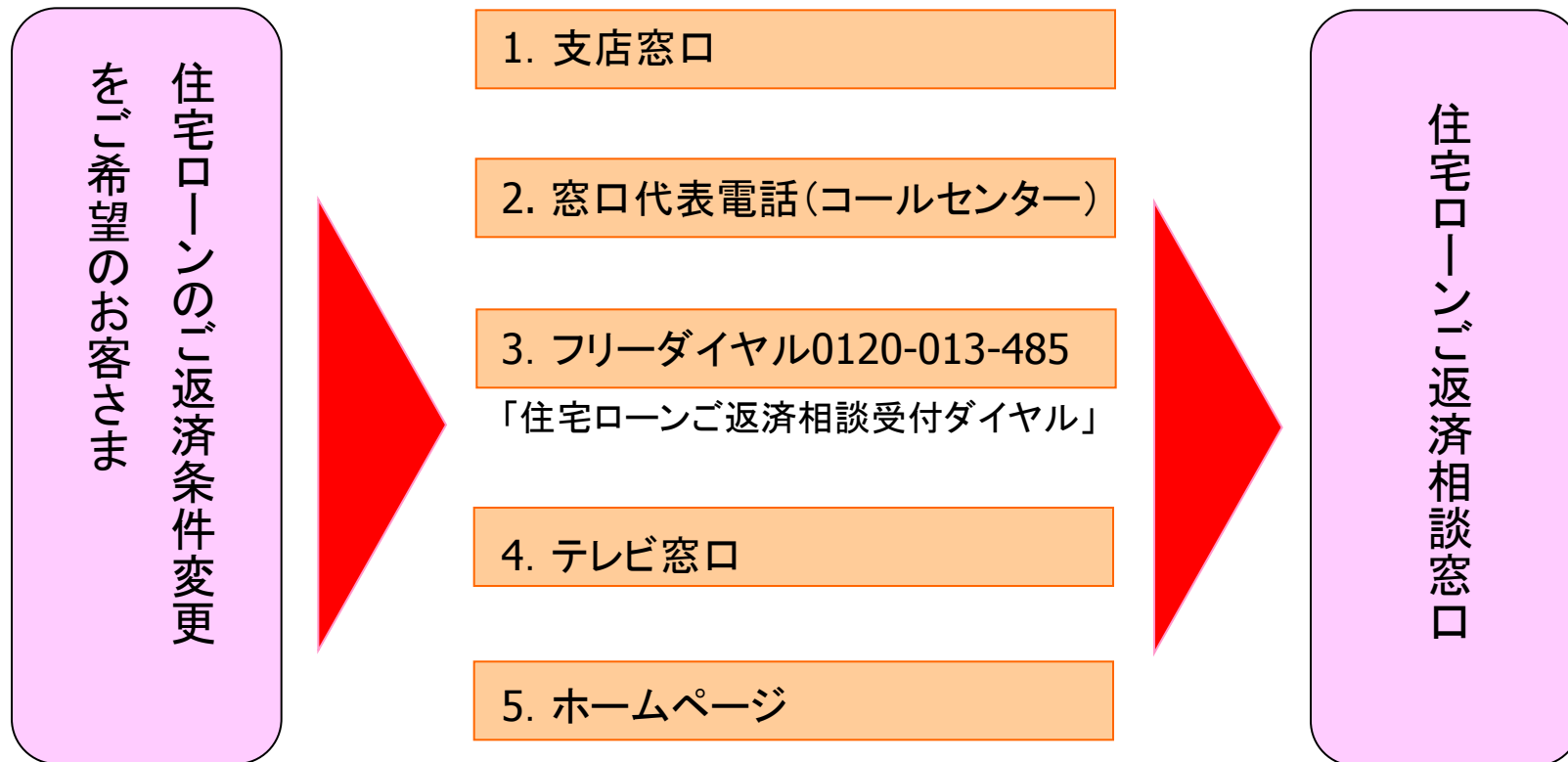


- ▶ さまざまなニーズにお応えするため、支店窓口・コールセンター・フリーダイヤル・テレビ窓口・ホームページ等、さまざまなご相談・お申込窓口をご用意しています。
また、一部の営業店において、休日相談会を実施し、お客さまのご相談を承っています。

[お借り入れの条件変更のご相談]

<住宅ローン>

- ▶ お客さまのお借入の条件変更に関するさまざまなご相談をお受けする体制を整えています。



<中小企業のご融資>

- ▶ 中小企業のご融資に関するご相談は、お取引店にて承っております。

(1) ビジネスマッチング

➤ お客様のニーズに当てはまるパートナー企業様のご紹介のほか、定期的に大規模商談会 (Business Link 商賣繁盛) を開催し、商談機会をご提供させていただくことで、お客様の経営課題の解決をサポートします。

大規模商談会 (Business Link 商賣繁盛)

これまでの実績

第1回開催 2005.11	TOKYO	第8回開催 2011.2	CHIBA
東京 at 参加企業:約2,500社 東京ドーム 商談件数:約3,900件		千葉 at 参加企業:約2,400社 幕張メッセ 商談件数:約4,700件	
第2回開催 2006.5	OSAKA	第9回開催 2012.1	NAGOYA
大阪 at 参加企業:約2,200社 インテックス大阪 商談件数:約4,400件		名古屋 at 参加企業:約2,000社 ナゴヤドーム 商談件数:約4,300件	
第3回開催 2006.10	TOKYO	第10回開催 2013.2	CHIBA
東京 at 参加企業:約2,900社 東京ビッグサイト 商談件数:約4,800件		千葉 at 参加企業:約2,700社 幕張メッセ 商談件数:約6,100件	
第4回開催 2007.11	NAGOYA	第11回開催 2014.2	OSAKA
名古屋 at 参加企業:約1,900社 ナゴヤドーム 商談件数:約3,500件		大阪 at 参加企業:約3,200社 インテックス大阪 商談件数:約7,100件	
第5回開催 2008.2	FUKUOKA	第12回開催 2015.1	YOKOHAMA
福岡 at 参加企業:約1,000社 マリニメッセ福岡 商談件数:約2,100件		横浜 at 参加企業:約4,200社 パシフィコ横浜 商談件数:約10,000件	
第6回開催 2009.2	CHIBA	第13回開催 2016.2	NAGOYA
千葉 at 参加企業:約2,300社 幕張メッセ 商談件数:約4,300件		名古屋 at 参加企業:約3,400社 ナゴヤドーム 商談件数:約8,300件	
第7回開催 2010.2	OSAKA	第14回開催 2017.2	YOKOHAMA
大阪 at 参加企業:約2,300社 インテックス大阪 商談件数:約4,500件		横浜 at 参加企業:約4,000社 パシフィコ横浜 商談件数:約9,700件	



商談風景



商談風景

(2) 食・農ビジネス

- 食・農ビジネス事業者へ国内外のビジネスパートナーの紹介、資金調達のアドバイス、事例・農業データの情報提供やMUFGのグループ力を活かしたアグリビジネスのサポートをしています。
- 平成25年7月に、当行は農林漁業成長産業化支援機構、青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、山形銀行、三菱UFJキャピタルと共同で、農林漁業の6次産業化(*)を支援する「東北6次産業化サポート投資事業有限責任組合」を設立しました。

(*)6次産業化とは、第1次産業(農林漁業)とこれに関連する第2次、第3次産業(加工・販売等)に係る事業の融合等により、新たなビジネスの展開や新たな業態の創出に向けた取り組みを指します。

【平成25年6月11日付プレスリリース】

東北6次産業化サポート投資事業有限責任組合への出資について

株式会社青森銀行(頭取 浜谷哲)、株式会社秋田銀行(頭取 藤原清悦)、株式会社岩手銀行(頭取 高橋真裕)、株式会社山形銀行(頭取 長谷川吉茂)、株式会社三菱東京UFJ銀行(頭取 平野信行)ならびに株式会社農林漁業成長産業化支援機構は、今般、三菱UFJキャピタル株式会社が無限責任組合員に就任予定のファンド「東北6次産業化サポート投資事業有限責任組合(以下、「当ファンド」という)」への出資を決定するとともに、関係者間で基本合意書に調印いたしました。

当ファンドは、「株式会社農林漁業成長産業化支援機構法」に基づき、農林水産大臣の許可を受け設立する地域ファンドで、農林漁業の6次産業化に取り組む事業者の方に対し、出資や経営支援等でサポートさせていただきます。また、東北4県の地域金融機関と三菱東京UFJ銀行の連携による全国的なネットワークを活用し、農林漁業の成長産業化をはかります。

ファンド名称	東北6次産業化サポート投資事業有限責任組合	
ファンド総額	2,000,000千円	
(内訳)	農林漁業成長産業化支援機構	1,000,000千円
	青森銀行	244,750千円
	秋田銀行	244,750千円
	岩手銀行	244,750千円
	山形銀行	244,750千円
	三菱東京UFJ銀行(※)	20,000千円
	三菱UFJキャピタル	1,000千円
ファンド設立日	平成25年7月1日	
ファンド運営会社	三菱UFJキャピタル	
存続期間	15年	

(※)出資時点での社名

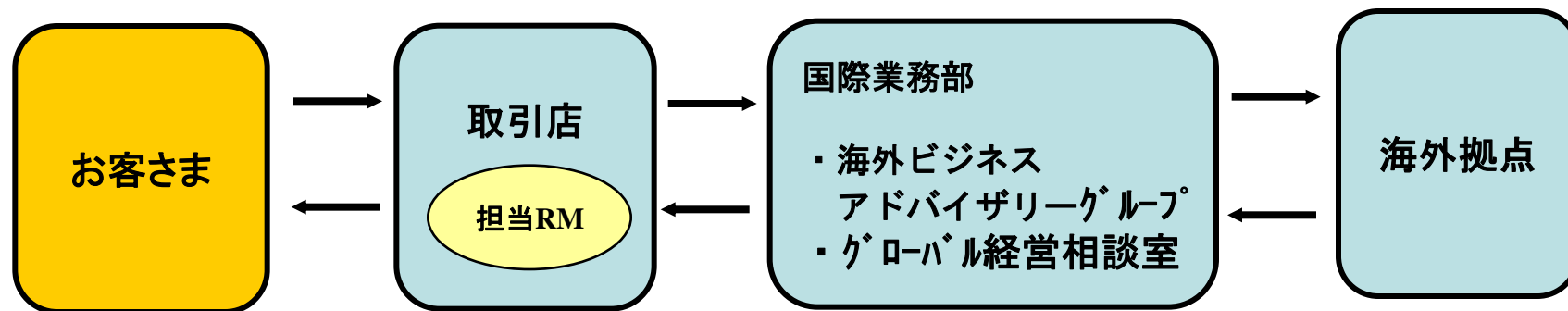
(3) 海外進出支援

【概要】

- 海外進出サポート：投資環境・投資制度・現地日系企業動向などの情報提供、サイトセレクション(工場団地・物流)・当局宛手続き(許認可取得)に関する情報提供、弁護士・会計士紹介など蓄積されたノウハウ・最新の情報提供により、手厚くバックアップします。
- 進出後の現地拠点運営サポート：現地の金融・為替情報の提供、資金調達アドバイスなどに関しても、国内・海外で力強く支援いたします。

【海外事業支援体制】

- 国内拠点、海外拠点、国際業務部が連携しお客さまの海外ビジネスの支援を実施します。
- 弊行では、「国際業務部海外ビジネスアドバイザリーグループ」に所属する実務経験豊富な海外エキスパートが、国内店や現地拠点と一体となり、アジア・欧米等をはじめとする、お客さまの海外でのビジネス展開をサポートいたします。
- 加えて、中小企業のお取引先の海外進出に関する各種ご相談の窓口として「グローバル経営相談室」を設置しています。



(4) 知財活用支援

- 有望な知財(=知的財産)を有する企業の発掘・育成を行う行内横断的な専門組織として「**知財活用支援プロジェクトチーム**」を設置しております。
- 事業競争力の源泉として有望な知財(=技術上のノウハウなども含めた広義の知的財産)を有する企業に対し、「**知財評価に基づく融資**」(=当該事業から生み出される将来キャッシュフローに着目した融資)や、「**知財を切り口としたソリューション提供**」などのサポートを実施します。
- 対象先企業は、有望な知財を保有し持続的な成長可能性を秘めた**中小企業**です。
具体的には、
 - ①有望な新技術を開発・活用した**モノづくり企業**
 - ②魅力的な作品を創出している**コンテンツ制作企業**
 - ③新しいビジネスモデルを開発・活用した**サービス企業** などです。
- 同チームは、取引支社に対し、財務データだけからでは判別できない企業の成長可能性を見極め、対象先企業の取引基盤の構築などもサポートいたします。

(1) 成長企業支援/IPO

① 成長企業支援

▶ MUFGのグループ力を活かし、成長企業のステージ毎のさまざまなニーズに対応いたします。

成長シナリオに応じた支援活動の実施

- ▶ 的確な資金調達のアドバイス、資金面でのパートナーのご紹介 ▶ ビジネスパートナーや販路候補先のご紹介
- ▶ 各種公的支援制度のご案内 ▶ 成長段階に応じたエクイティアドバイス ▶ 人材確保、組織強化等に関する専門業者等のご紹介

▶ 一例として、新規性・独創性を有する事業や既存の事業領域を超えて新たな事業に取り組んでいる中小・成長企業を対象に「Rise Up Festa」を開催しています。

- ✓ MUFGのネットワークや経営支援等これまでに培ってきた豊富なノウハウを最大限活かし、中長期的なビジネスパートナーとして支援していくプログラムです。
- ✓ 今後成長が見込まれる分野について広く事業提案を募らせていただき、全分野の中から最優秀企業と優秀企業を表彰いたします。表彰企業には、定期的で開催する大規模商談会（Business Link商賣繁盛15頁に掲載）への無償でのブース出展等の特典(*)をご提供させていただきます。

(*) 最終的な支援内容については、表彰企業等と協議の上、決定いたします。

第4回「Rise Up Festa」の開催概要

対象4分野				受賞企業
1  バイオ・ライフサイエンス	2  ロボット・先端技術	3  情報・ネットサービス	4  ソーシャルビジネス	(第4回開催) http://www.bk.muftg.jp/info/20170425_riseupfesta.html (第1～3回開催) http://www.bk.muftg.jp/houjin/festa/
具体例 バイオ、ゲノム、創薬、先端医療・医療機器、ヘルスケア など	具体例 ロボット、デバイス、センサ、ナノテク など	具体例 IoT、AI、ビッグデータ、アプリ など	具体例 少子高齢化対応、ダイバーシティ、地域活性化 など	

②IPO(株式上場)

▶ IPOをお考えの皆さまに、準備段階の助言からアフターマーケットまで、トータルにサポートいたします。

株式上場にもなうMUFGグループでのサポート



お客さま

トータルサポート

三菱UFJ銀行



ご紹介

証券代行

三菱UFJ信託銀行



引受証券

三菱UFJ
モルガン・スタンレー証券



投資

三菱UFJキャピタル



各種コンサルティング

三菱UFJリサーチ&
コンサルティング

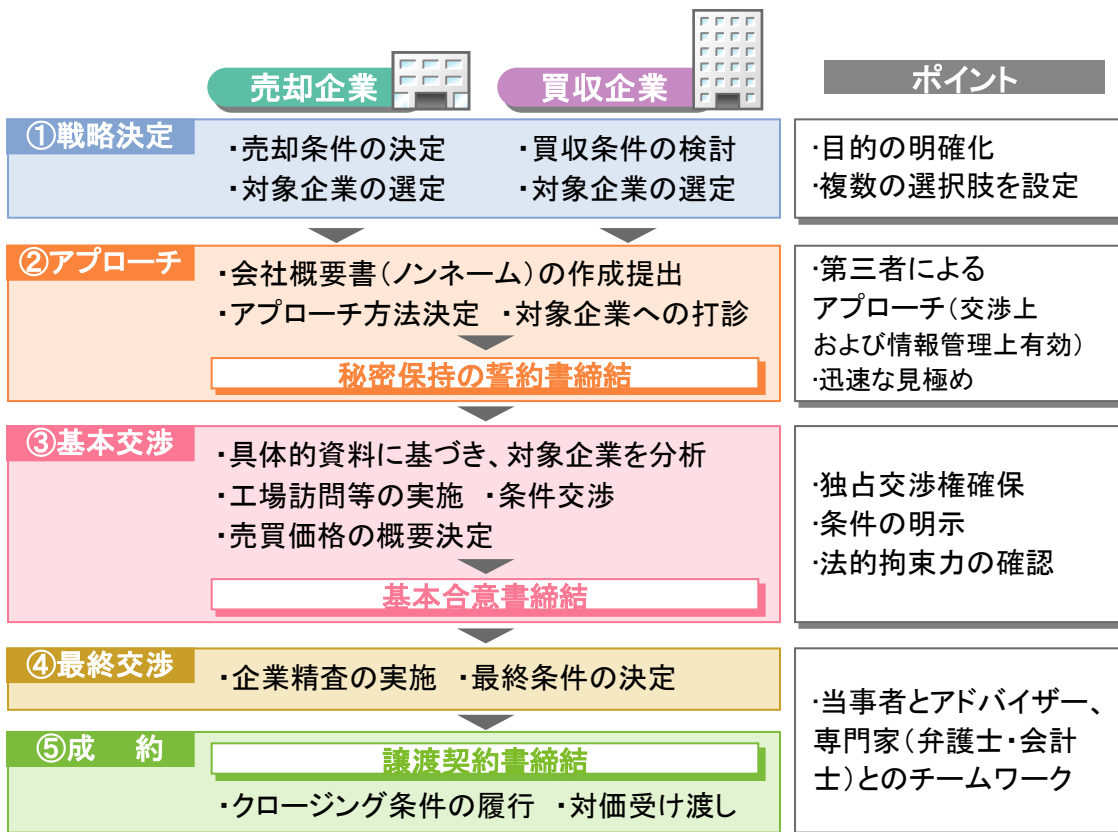


詳細はグループ各社にお問い合わせください。

(2) M&A

➤ 国内外企業・事業部門のM&Aについて、対象企業の選定から取引成約後の経営にいたるまでの総合サポートをMUFGのグループ力を活かしご提供いたします。

一般的なM&Aのフロー



M&Aアドバイザーの内容 (有償サービス)

①戦略決定

- 対象企業の選定に関するサポートおよびアプローチ

②アプローチ

- 対象企業の評価に関するアドバイス
- M&Aの形態および条件設定に関するアドバイス

③基本交渉

- 対象企業との交渉に関するアドバイス
- 守秘対応等、情報管理に関するアドバイス
- 趣意書、基本合意書等作成に関するアドバイス

④最終交渉

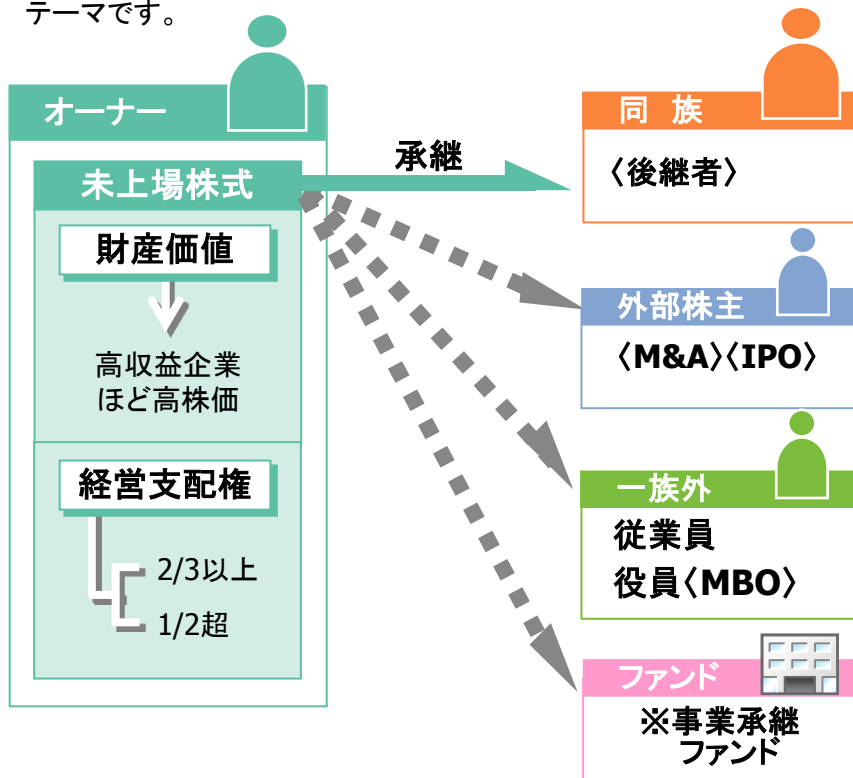
⑤成約

- 最終条件交渉に関するアドバイス
- 譲渡契約書等作成に関するアドバイス
- 情報公開に関するアドバイス

(3) 事業承継

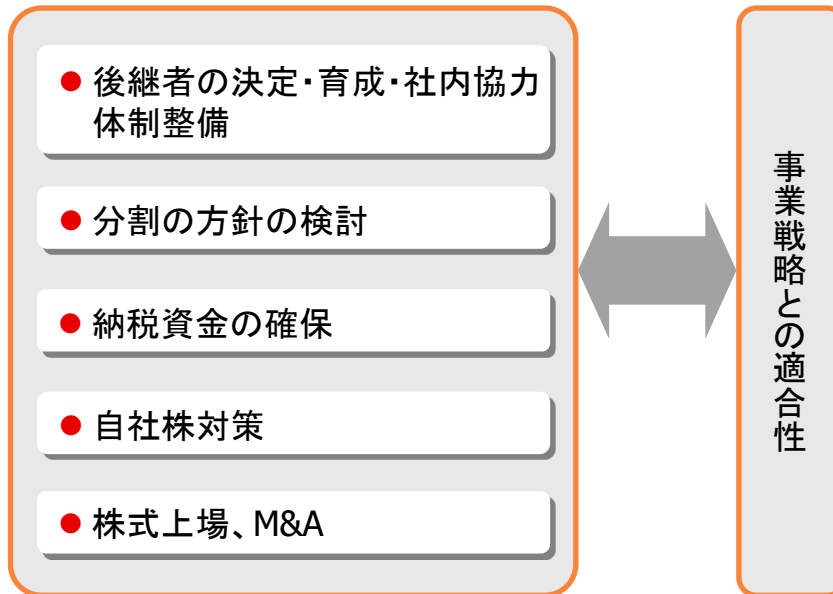
▶ オーナー経営者さまの重要な経営課題である事業承継をトータルにサポートいたします。

オーナー経営者さまは、売上増強・財務体質の強化・技術力の向上・人材育成等、様々な経営課題に取り組まれる一方で、こうした業績の維持・拡大と共に、「いかに事業を次世代に承継していくか」が大きなテーマです。



事業承継の個別テーマ

事業承継を進めるうえでは、「後継者問題」、「経営権安定化を踏まえた株主構成の検討」、「納税資金確保」、「自社株対策」を事業戦略のなかで総合的に検討する必要があります。また、事業承継を検討されるなかで、株式上場やM&Aといった分野に関わることも多くあります。



※株式を一定期間保有することで、国内優良中堅・中小企業が実施する事業承継対策を支援し、事業承継を円滑に実現することを目的としたファンド。

(4) 合理化/IT化

【インターネットバンキングBizSTATION】

銀行やATMに出向くことなく、自社オフィスのパソコンで口座の残高照会や送金依頼等の銀行取引を行うことが可能です。

① 基本サービス

インターネットでリアルタイムに口座の残高照会・明細照会ができます



ダウンロードによりCSVまたはテキスト形式でもデータ保存が可能です

当日付けの振込・振替や、先日付の振込予約・振替予約もできます



入力項目はATMでの振込とほとんど同じで簡単です



一度にまとめて30件まで選択可能です(都度指定もできます)

(4) 合理化/IT化

② 総合／給与振込サービス

振込件数の多いお客さま ⇒ 「総合振込」

従業員の方の給料・賞与 ⇒ 「給与振込」



自社内データを振込用データとして活用 ⇒ 2度入力しなくてもよくなり、入力ミスも防止できます

自社内で作成している任意の振込データを全銀ファイルに変換するツールを装備しております。
総合/給与振込サービスの振込データが対象です(振込・振替にはご利用できません)。

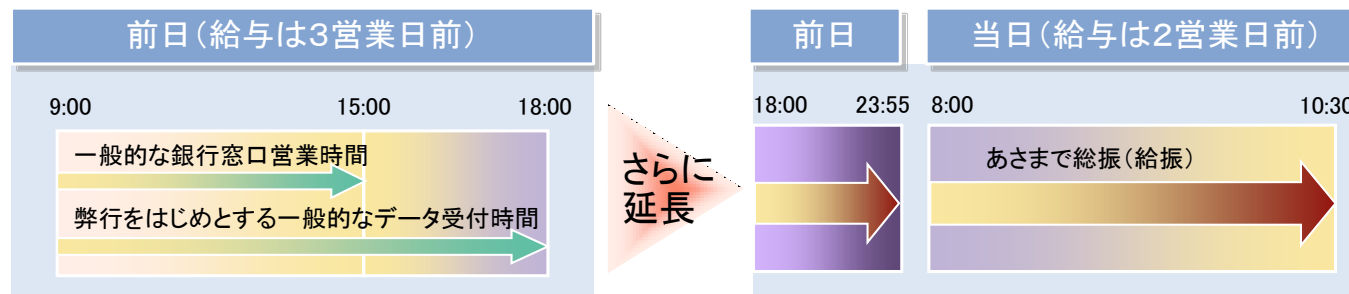
③ オプションサービス

振込受付時限の延長
～「あさまで総振」「2営業日前あさまで給振」

振込日当日(給与振込は2営業日前)に、総合振込のデータを受付するサービスです

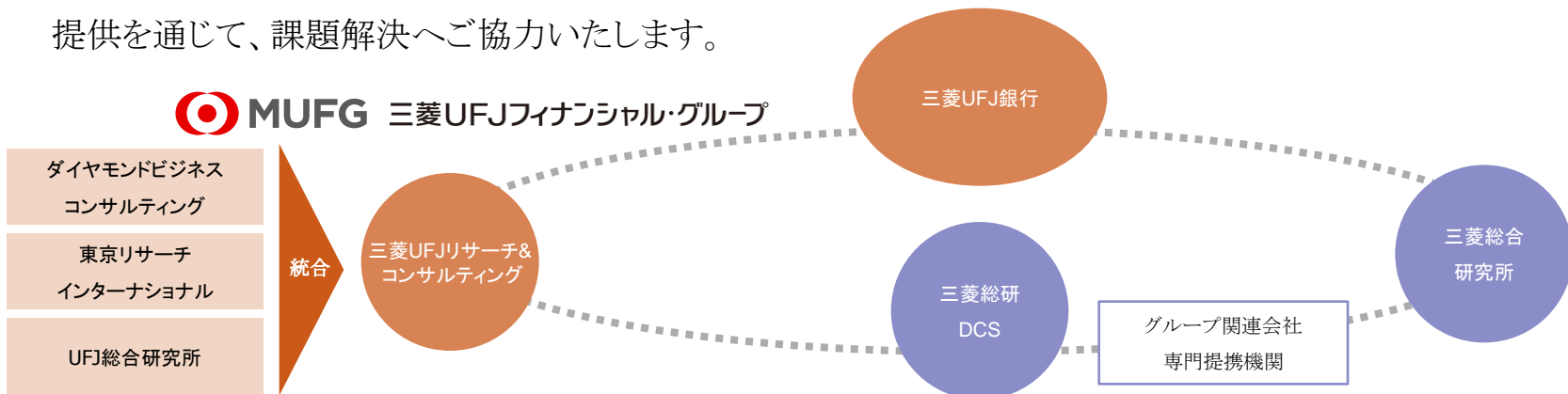


支払事務の日程がタイトでも安心！



(5) 経営体質改善支援

▶ お客さまと経営体質の改善・強化の課題を共有し、最適なコンサル会社のご紹介と同社によるソリューション提供を通じて、課題解決へご協力いたします。



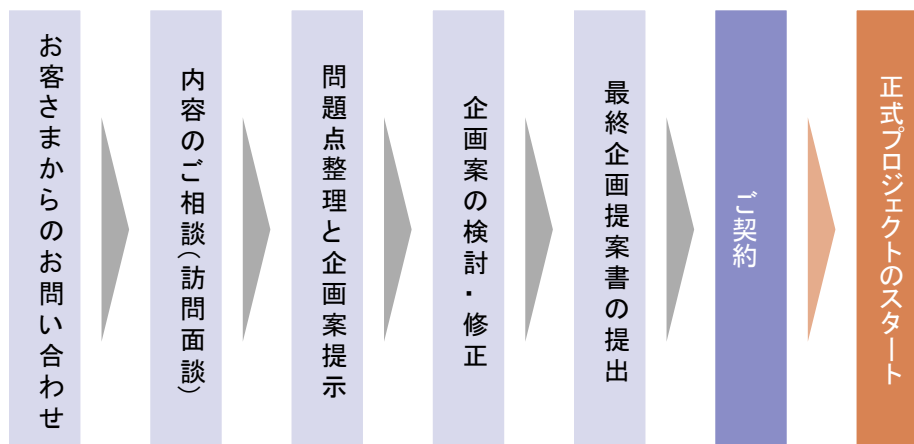
(2006年統合)

■ MUFGグループでは、三菱総合研究所と業務提携し、グループのお客さまに対して幅広く・最適なサービスを提供しております。

【経営体質改善に資するコンサルティングメニュー】

経営戦略系課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営診断 ■ 中期経営計画・事業計画 ■ トータルコストダウン ■ 売上拡大／新規事業開発 ■ ブランド力強化 ■ IT・インターネット活用による拡販 ■ ベンチャー支援 ■ IR・IPO・技術戦略・提携・M&A ■ 業務品質・生産性向上・コストダウン
マネジメントシステム系課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ ISO9001／14001／Pマーク／ISMS等の認証取得支援 ■ IT戦略・情報システム企画・SCMの導入、運用支援 ■ 生産管理・IE・原価管理・物流効率化 ■ R&D戦略・技術戦略・特許・知的財産管理
組織人事系課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人事・評価制度の見直し ■ 退職金・企業年金の見直し ■ 人材育成・ES(従業員満足) ■ 組織体制・人員構成見直し ■ 方針管理・PDCA

【お問い合わせからご契約までの標準的な手順】



- ご相談から提案までは原則無料です。いつでもお気軽にお声掛け下さい。
- ご相談の段階で、より詳細な情報をお客さまからご提出いただくために機密保持契約のみの締結(無料)も可能です。